

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
(株)大紀アルミニウム工業所	代表取締役副社長	森川 芳光	大阪府	製造業	http://www.dik-net.com/etc/map.html

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2019年8月28日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先や運送業者から、荷待ち時間等について要請があった場合は、真摯に協議に応じます。
2	A	③	パレット等の活用	通い箱等を活用し、荷役時間の削減に取り組んでいます。(原料仕入先へ、通い箱を供給など)
3	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	スムーズな荷積みになるように引取先の事前情報の提供(積込時間・積込担当者の連絡先等)を行います。
4	A	⑥	集荷先や配送先の集約	トラック運転者の拘束時間を短縮するため、物流事業者から集荷先や配送先の集約について相談があった場合は真摯に協議に応じます。
5	A	⑦	運転以外の作業部分の分離	物流事業者から運転業務と運転以外の附帯作業の分離について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。
6	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	日々の入荷量を把握し、日によって受入台数の制限をしたりして、荷下ろし待機時間を短縮します。
7	A	⑩	リードタイムの延長	引き取り時刻については、ある程度の幅を持たした時間を引取先に事前に連絡し、十分なリードタイムを確保します。
8	A	⑪	高速道路の利用	長距離輸送、日帰りが出来ない場合等に高速道路の利用と料金の負担について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。
9	A	⑫	混雑時を避けた配送	事前に引き取り日決定後、状況確認を行い、入庫時間の調整を行っています。
10	A	⑬	発注量の平準化	日々の入荷量を把握し、日によって受入台数の制限など荷下ろし待ち時間を短縮しています。
11	A	⑯	検品水準の適正化	引き取り荷物の連絡を事前に運送会社に行い、コンパネ準備等積み込む荷物に対して情報提供しています。
12	B	①	運送契約の書面化の推進	一定の取引量がある運送会社とは運送契約の書面化を進めています。
13	B	③	燃料サーチャージの導入	燃料費が高騰している時は、運賃面について相談があった場合は真摯に協議に応じると共に、今後燃料サーチャージ導入について検討します。
14	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と運送業者が判断した場合は、その判断を尊重します